

令和2年5月18日

神戸市長 久元 喜造 様

こうべ市民連合議員団 団長 池田りんたろう

〈第2回〉新型コロナウイルス感染症に対する要望

緊急事態宣言解除後の中期的な対策として、コロナ感染の第2波を起こさせないと共に、With コロナ時代に適応するよう兵庫県と連携しながらも、本市として市民生活の実態に即した対応策が求められます。

よって、下記の通り市民生活を守り、コロナウイルスを収束させるための施策を要望します。

記

1. 危機管理体制について

- 1) 災害時における避難所のあり方については、マスク、消毒液等の備蓄を確保する等避難所におけるウイルス対策を講じること
- 2) 災害時における避難のあり方については、3密を避ける等、避難のガイドラインについて見直しをすること

2. 医療産業都市神戸として

- 1) スーパーコンピューター富岳の活用や医療産業クラスターを活用して、コロナウイルス収束に向けた研究と広報に努めること
- 2) 神戸市民病院機構で働く看護師や看護補助者をはじめとした医療従事者を増強すること

3. 市民サービスの向上について

コロナ感染症対策を講じながら、生活が激変した市民の相談等に対応出来る職員体制と人員配置を図り、市民サービスを向上させること

4. 教育環境の整備について

- 1) 学校再開時における児童生徒のケアを行う退職教職員等の人材を活用すること
- 2) 夏休み期間の短縮を想定し、熱中症対策として理科室・家庭科室等の特別教室や、給食調理室へエアコンを早急に設置すること
- 3) 児童生徒へ1人1台のタブレット端末を貸与する等、ICT学習環境の整備を早急にすすめること

以上